

徳島県県有林は、明治36年に「模範林」として設置されました。

このプロジェクトにより取得したオフセットクレジットを販売し、 県内の模範となるよう、森林整備を実施するとともに、 СО2の吸収促進に努めてまいります。

また、水源のかん養や山地災害の防止など、森林が持つ公益的機能の高度発揮に努めるとともに、中山間地域における雇用の創出や林業後継者の育成を図っていきます。

プロジェクトの実施場所 徳島県海部郡内の6県有林 2,251 t-CO2 (2022年1月末時点) 販売予定価格 10,000円/t-CO2 (税別)





徳島県県有林クレジットを使ったカーボンオフセットの仕組み

徳島県県有林クレジットは、CO2排出量削減の埋め合わせ(カーボンオフセット)に役立つほか、「環境保全」、「生物多様性の確保」など、環境分野での企業CSR活動にも用いることが可能です。



クレジット 活用事例

- 〇商品の製造時に排出されるCO2をオフセット
- ○イベント開催時の電力使用におけるCO2をオフセット
- ○自社の事業活用から排出されるCO2をオフセット
- ○クレジットの購入により、CO2の森林吸収量の増大活動を直接支援

「未来へつなぐ森林づくり」







カーボンオフセット制度を活用した森づくり活動への取り組みにより、「豊かなとくしまの森林」を、守り、育て、次世代へと繋げていきます。





徳島県県有林クレジット

お問い合わせ先 徳島県 農林水産部 スマート林業課 公有林化担当

Tel 088-621-2459 fax 088-621-2861 e-mail smartringvouka@pref.tokushima.ip 森林吸収源『とくしま型認証制度』

徳島県県有林クレジット

